

さくら市の子どもたちのウェルビーイングのために～読書をとおして～



第三次さくら市子ども読書活動推進計画を策定しました。
期間 令和6年度～令和10年度

「読書で拓く さくらっ子の豊かな未来」をキャッチフレーズに、子どもたちの読書活動が活発に行われることで、一人一人がよりよい人生を切り開くことができるよう、皆さんで取り組んでいきましょう！

変化の激しい社会、複雑で予測困難な時代において、子どもたちは、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値ある存在として尊重し、多様な人と協働しながら豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることが求められます。

子どもたちのこうした資質・能力を育む上で、読解力や想像力、思考力、表現力等を養う読書活動の推進は必要不可欠です。また、読むこと自体の楽しさを感じることや、読書活動による充実感や満足感を得ることも重要です。子どもの頃のそうした経験は、生涯にわたる学習意欲やウェルビーイングにつながります。

発達段階に応じた多様な子どもたちの読書活動を推進します！

基本方針

家庭・地域・学校等の連携を推進し、子どもの読書環境を整備します！

子どもの読書への関心を高める取組を促進し、推進体制を整備します！

第三次計画の主な取組

1. 発達段階に応じた多様な子どもたちの読書活動の推進

- ・ 保護者への読み聞かせ支援（乳幼児期）
- ・ さくら市の4読の普及・啓発（小中学生期）
- ・ 学校図書館整備、やさしい日本語による利用案内、電子図書館、デジタル冊子の作成、障がいのある子どもへのサービス（多様な子どもたち）

2. 家庭・地域・学校等の連携推進と子どもの読書環境の整備

- ・ 学校図書館の環境整備
- ・ 学校図書事務員等の配置
- ・ 読み聞かせボランティアの育成支援
- ・ ハーフメディアデーと家読の日



3. 子どもの読書への関心を高める取組の促進と推進体制の整備

- ・ 「子ども読書の日」「読書週間」等における啓発
- ・ 図書館ボランティア等の優れた取組の紹介
- ・ 子ども会議（子どもの声を生かすための機会）